

善行小だより 6月



～心豊かに、学び合い、高め合う児童の育成～

あいさつをしよう きまりをまもろう

伝え合い、聞き合い、認め合おう

思いやりの心で 行動しよう

2026年(令和8年)

6月16日(火)発行

藤沢市立善行小学校

校長 河内 幸恵

「おはよう」正門を通ると、そのまま1年生は朝顔、2年生はミニトマトの鉢に直行し、せっせと水やりをしています。その様子を少し離れたところからそっと見守るお兄さん、お姉さん達。毎朝見られる素敵な光景です。

～朝会の様子から～

3問の〇×クイズを出しながら、次のような話をしました。

第1問「小学生の交通事故の原因で一番多いのは飛び出しである」

子ども達は座ったまま腕を使って大きく〇や×のジェスチャーで答えます。

(高学年になると手で小さめの〇や×を作る子が増えてきますが、ちゃんと応えてくれていました。)

「正解は…〇です」「イエーイ」素直に喜びを表す子ども達。〇×ゲームで盛り上がりながらも、話を始めると真剣な表情で聞き、それぞれ答えてくれたり、手を挙げて発言してくれたりしました。

「4月に横断歩道を渡るときは必ず止まって左右を確認すると話したことを覚えていますか。」

「はい」「ところが、学校から帰った後、すごい勢いで自転車に乗っている子が何人もいるみたいなの。ちょっと想像してください。**道路の角から急に飛び出してきた自転車を車はよけられますか。**」

「無理だと思う」「では、**勢いのついた自転車が、90歳くらいのおばあさんにぶつかりそうになったら、おばあさんはよけられますか？幼稚園の子だったら？**」「絶対できない」「おそろしいことになることが想像できますね。自分が傷つくかもしれないし、相手を傷つけてしまうかもしれない。命に関わる大変なことになります。**善行は坂が多いので、知らないうちにスピードが出てしまうこともあります。**十分に注意してください。学校の中でも同じです。休み時間に急いで外に行きたくても廊下は走りません。みんなで守っていきましょう。」

第2問は、「昨年話した『挨拶名人のコツ』からの問題です。2年生以上の方が答えてください。

①あいさつの②は、『③かるく』である」

「正解は×です。もちろん明るく挨拶ができることは素晴らしいことですが…『名人のコツ』では、何だったでしょう？」「④いての目を見て」「よく覚えていましたね。では、あいさつの⑤⑥⑦は？

1年生に教えてあげましょう。」「⑤いつでも だれにでも」「⑥きに」「⑦たわるように」

「素晴らしい。覚えてくれていて嬉しいです。大きな声で挨拶をするのが苦手な人も、まず、相手の人と目をあわせるところから始めていきましょう。」

第3問「9月10日、善行小学校は60歳のお誕生日を迎える」

「正解は〇です。善行小学校は創立60周年を迎えます。その記念に11月頃航空写真を撮る予定です。みんなで校庭に(一人一人が持った大きな色画用紙で)大きな絵を描いて、飛行機から写真を撮ってもらいます。そこで、その大きな絵のデザインを募集します。みなさんのアイデアを楽しみにしていますね。」



天気の変動に備え、雨合羽や折りたたみ傘のご用意を！

天気の変動に注意

6/3の台風による休校、5/14(雷雨)と6/12(大雨)の下校時刻の変更・・・と今までにない対応が立て続けに起こりました。近年増えている急激な気象変化に、驚いていらっしゃる方も多いのではないかと思います。登校時は晴れていたのに、雨具を持っていないという子達が多いため、教室に雨具を置いておくか、ランドセルに常に入れておくかの対応を是非お願いします。

令和8年5月29日から気象庁の防災気象情報も大きく変わりました。「①警報・注意報にレベルが付記される②警戒レベル4相当の情報は、「危険警報」として発表される③河川氾濫の危険度の伝え方が「洪水警報」から「レベル3氾濫警報」に変わる。④線状降水帯の情報も強化される。」等です。今後、小学校の「緊急・災害時の対応についてのお知らせ」についても、気象情報に合わせ、修正する予定です。

また、学校だより4月号でもお知らせしていますが、登校時に雷が鳴り出した場合や家の周辺道路の状態等心配がある場合には、ご家庭の判断で安全を確認後、登校していただいても遅刻にはいたしません。理由も含め、学校にご連絡ください。

～学習の様子から～

1、2年生 合同の学校探検では、2年生が1年生に特別教室等の説明をしながら案内しました。探検に行く数日前、校長室前でブツブツつぶやく声があるので、そっとのぞいて見ると、2年生が「校長室は、校長先生が・・・職員室は、先生方が・・・」と1年生への説明の練習をしていました。当日は、特別教室の前にキーワードが貼られ、キーワードを見つけながら、どのグループも楽しそうに学校を探検していました。

3年生 は、初挑戦づくしの毎日です。初めてのリコーダー、初めての毛筆、初めての社会科、初めての理科。

理科の学習では、100粒の卵から蚕を育て、観察しています。卵の中でクルクルと回転し、スルッと真っ黒い1齢幼虫が誕生する瞬間を見ることができた子もいたようです。蚕は4回脱皮して5齢まで成長します。モリモリと桑の葉を食べて、日ごとに大きくなってきました。あと1週間ほどたつと繭を作り始めるのではないかと思います。

		6月行事予定
1	月	6年選挙教室 2年読み聞かせ 救急法講習会(職員)
2	火	1年授業参観 SC
3	水	委員会活動 5くみ公開日 ※台風のため休校
4	木	1・3年内科検診
5	金	学校徴収金引き落とし
6	土	校庭開放(AM)
7	日	
8	月	
9	火	SC
10	水	1年・5くみ遠足(再)←雨天中止
11	木	5、6年・5くみ内科検診
12	金	芸術鑑賞教室 SC
13	土	ドッジボール大会(大越小会場)
14	日	
15	月	プール指導開始 ←雨天延期
16	火	SC
17	水	【一斉下校訓練】
18	木	市内研究会のため、4時間授業
19	金	学校徴収金引き落とし(2回目)
20	土	校庭開放(AM)
21	日	
22	月	
23	火	SC
24	水	クラブ活動
25	木	働わん検診
26	金	SC
27	土	
28	日	
29	月	個人面談①
30	火	個人面談②

【7月行事予定】

1日	水	5くみ宿泊学習
2日	木	個人面談③ 5くみ宿泊学習
3日	金	個人面談④
7日	火	個人面談⑤
9日	木	1・2年4h 3年～5h授業
10日	金	4h授業
14日	火	5h授業
15日	水	給食終了日(4h授業)
16日	木	修学旅行保護者説明会
17日	金	1学期終業式

4年生は、理科の授業で乾電池を使ってモーターを回し、乾電池と電流の関係を調べました。モーターにつなげたプロペラが回ると大喜び。学んだことを生かして、より速く走る車づくりに熱中していました。社会では、北部環境事業センターの方々にご来校いただき「ごみ体験学習会」を実施しました。パッカー車を実際に見せていただき、ゴミのリサイクルと再生資源についてのお話をうかがいました。

5年生は、丸山谷戸援農クラブ様のご協力を得て、田植え体験をしました。最初は困惑ぎみだった児童も徐々に慣れ、田んぼの感触を楽しんでいたようでした。一方で「少し植えただけですごく疲れた。農家の人はすごいな。」という感想をもった子も多かったようです。実体験は、今後の社会の学習にも、いきてくることと思います。貴重な時間となりました。

6年生は、県立スポーツセンター競技場で開催された市内6年生の体育大会Aブロック(市内36校を3グループに分けて実施)は、最高の天気恵まれました。お互いをたたえ合いながら、全力でがんばる姿がすばらしかったです。選挙教室では、選挙管理委員の方をお招きし、模擬投票を体験しながら選挙の仕組みを学びました。6年後には選挙権を得られる年になりますので、しっかり考えて投票できる若者に成長してほしいと願っています。(選挙管理委員さんのお話では、20代の投票率は20%弱とのことでした。)



芸術鑑賞教室

夢団さんの「オズの魔法使い～夢と魔法のスーパードリーム・ミュージカル～」を鑑賞しました。体育館から出てくる児童は、皆、目をキラキラさせ、とても満足そうにしていました。「おもしろかった」「感動して涙が出ちゃった」「クオリティーが高い」「楽しかった」等、少し興奮気味に感想を伝えてくれました。

学校運営協議会について

学校運営協議会が設置された学校をコミュニティスクール(コミスク)といいます。今年度は4名の委員変更があり、14名の委員となりました。第一回協議会には教職員も参加し、学年の様子を伝え、お互いに自己紹介をしました。顔の見える関係から、よりよい学校運営のために力を合わせていきたいと考えています。学校経営方針にもご承認いただきましたので、改めてお知らせします。(HPにも掲載)引き続き、「心豊かに学び合い高め合う児童の育成」を学校教育目標としていきます。児童一人一人が自分の考えをもち、その考えをお互いに伝え合い、聞き合うことができるように、そして、相手の考えを認め、学び合い、高め合えるように、学びの場を整えていきます。皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。今後の会議日程や議事録は、学校HPをご覧ください。

学校運営協議会委員 (敬称略)

--

以上14名

2026年度

学校教育 藤沢ビジョン

<基本理念>子どもたちがともに育つ場を作りつくりだし、「自己の知」「状況の知」「かかわりの知」を育む

学校教育目標
心豊かに
学び合い高め合う児童の育成

子どもの姿

素直で明るく、人なつこい
学ぶ意欲があり、あきらめず
に挑戦する

地域の特徴

豊かな自然と農業地域
歴史ある住宅団地
協力的な保護者・地域
・地域団体

めざす学校像と子ども像

一人一人を大切に
授業づくり
主體的にねばり強く学ぶ子

人・もの・こととのつながりを深める学校
自分も相手も大切に
する子

子どもの健康・安全を守る学校
いのちを大切に
する子

あいさつをしよう

伝え合い、聞き合い
認め合おう

きまりをまもろう

思いやりの心で
行動しよう

2026年
重点目標

具体的な取り組み(■は今年度重点項目)

確かな学び

- チームによる学年・学級経営
 - ・助け合い、学びあう集団の育成
- わかる、楽しい授業の工夫
- 個に応じた指導の充実
 - ・学習環境のユニバーサルデザイン化
- 校内研究・研修の充実
 - 体験を通じた学びの充実
 - ・地域教育力の活用
 - 図書館教育の充実
 - ・図書館専門員・ボランティアとの連携

豊かな心

- 進んであいさつができる子の育成
 - ・思いやりの心をもち、互いに認め合える児童の育成
- 校内児童支援体制の充実
 - ・共通理解に基づく児童理解
 - ・支援が必要な子に対する支援の充実
 - ・SC・関係機関との連携
- いじめ防止への取り組みの充実
 - 児童会活動の充実
 - 幼稚園・保育園・中学校との連携

健やかな体

- 基本的な生活習慣の確立
 - ・食教育の充実
 - ・給食指導(アレルギ-食対応)
 - ・健康・安全教育の実践
- 「学校のまわり」の共通理解と指導の徹底
 - 学校事故防止体制の強化
 - ・おはようボランティアの協力

校内研究

子ども一人一人が充実感を
得られる授業づくり
～学び合い、チャレンジ
しつづける児童の育成～

**教職員が
心豊かに働ける学校**

教職員が心身ともに健康で、
丁寧に児童に向き合える環境

学校運営協議会

家庭・地域との連携

保護者 香行小PTA おはようボランティア
青少年協 三者連携・公民館・社体協など

学校評価



ネットはルールやマナーを守って利用しましょう

～人を傷つける使い方をしない！被害にあたらずぐ相談編～



ネット上で友達の写真（印刷中画）を書いたり、仲間外れにしたり
勝手に画像を投稿したり、ワザやおかしなうわさを流したり
人が苦痛を感じることをすればそれは「ネットいじめ」です。



匿名で投稿したとしても、人権侵害
の疑いがある場合は被害者などが求
めれば発信者が特定されます。

もしも、ネットいじめや誹謗中傷などの 被害にあったら…

- ① すぐに相談する
インターネットはコピー・転載がだれにでもできて画像や投稿がどんどん広がってしまします。早めにおうちの人や先生などの身近な信頼できる大人に相談しましょう。
- ② 証拠を残す
スクリーンショットを取るなどして
メッセージなどの履歴を残しておく
その後の対策や警察などへ相談する場合
などに役立ちます。
いつ
どこで
誰から
どんなことを
- ③ メッセージや画像の削除依頼をする
掲示板やサイトの運営者に投稿の削除依頼をすることができます。
法務局などに相談に協力してくれる相談窓口があります。
- ④ 犯罪につながる場合は警察に相談する
インターネットでの誹謗中傷が名誉毀損や侮辱罪などの犯罪として送検される事案が増えています。特に児童ポルノなどの触すかしい画像については直ちに知らせてもらいましょう。



保護者の方へ

小学生のネットトラブルが急増しており、社会性、コミュニケーション能力不足などによる
無責任なメッセージのやり取りが目立ちます。子どもの発信は保護者の責任です。それゆえに
保護者同士のトラブルに発展し無用な負担を強いられている事案も後増えつつあります。
スマートフォンなどのインターネット端末を持たせる場合は、必ずでのルールを子供とも
につくりに、利用状況を見守るとともにルールを守れない場合には繰り返し指導をしていくこと
が重要ですよ。

また、法律で18歳未満が使用するスマートフォンにはフィルタリングを設定しなければなら
ないと義務付けられていますが、子供の年齢や特性に合わせて「アプリ制限」や「時間帯制限」
なども設定し、ネット内の悪質なサイトや犯罪者から子供を守ることでできる、安全安心な
ネット環境づくりをお願いします。

